

家庭数

PTA会員各位



令和7年3月11日

春日部市立 春日部南中学校

PTA会長 比嘉里奈

校長 鶴見和弘



PTA「救急訓練入門コース」校内研修会だより

早春の候、会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。過日はご多用にもかかわらずPTA「救急訓練入門コース」校内研修会に参加いただきありがとうございました。

3月3日（月）に行われたPTA「救急訓練入門コース」校内研修会の内容を下記の通りまとめましたので、ご報告いたします。

記

日時： 令和7年3月3日 11:00～12:00

場所： 春日部南中学校 2F 図書館

参加人数： 講師2名、会員22名

内容： 心配蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の使用方法

人が倒れていた場合の対応を教えてくださいました。

① 【反応（意識）の確認】

周りの状況を確認しつつ、倒れている対象者の反応（意識）を確認する。
大きな声をかけ肩を軽くたたき反応（意識）の有無を確認し、反応（意識）が無い場合は協力者を求め、119番通報とAEDの手配を行う。

② 【呼吸の確認】

呼吸しているかを確認し、無呼吸状態であれば胸骨圧迫を開始する。

③ 【胸骨圧迫】

床面に上向きで寝かせ、垂直に体重をかけて胸骨を5cm沈み込む程度に圧迫する。

④ 【人口呼吸】

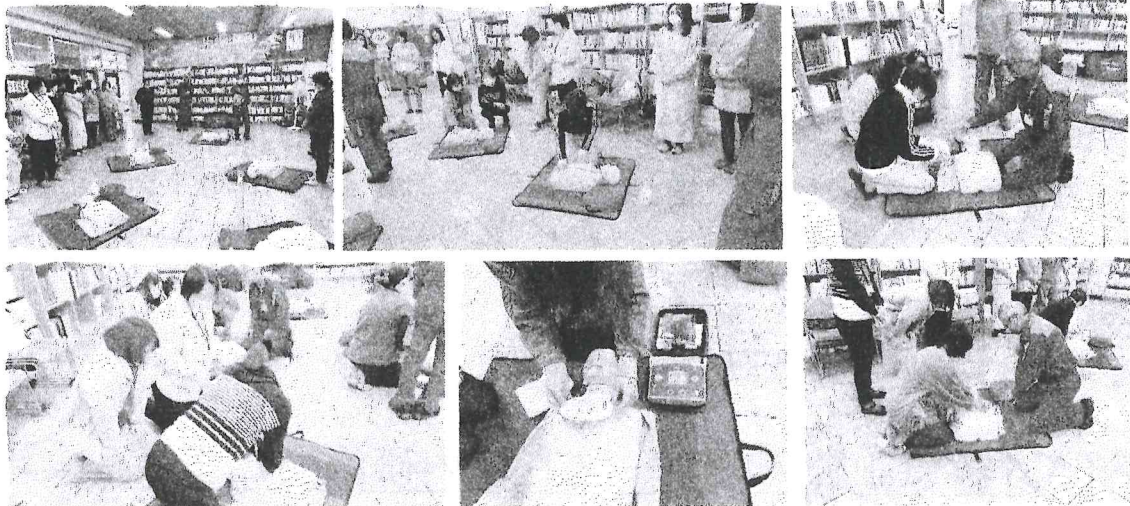
気道を確保したまま自分の口を大きく開け、対象者の口を覆う。
胸が上がるのがわかる程度にゆっくりと、息を2回吹き込む。
胸骨圧迫に戻る。

⑤ 【AEDによる電気ショック】

AEDが到着後、機器の音声アナウンスに従い取り付ける。

自動で電気ショックが行われるので、指示に合わせ再度胸骨圧迫を行う。

裏面へ



講習後の質問・回答

- ・ 貴金属があった場合はどうしたらよいか？
⇒AED のパッドに被らないように、貴金属をずらしてつける。
- ・ 交通事故等の場合はどうしたらよいか？
⇒出血があった場合は、先に止血をしてから胸部圧迫を行う。
- ・ 胸骨圧迫の押す力加減はどのくらいか？
⇒子どもは骨が柔らかく、高齢者等は折れることもあるが、命優先で考え胸骨圧迫をした方がよい。

感想

- ・ 講習自体初めての経験だったのでためになりました。
- ・ 講習会は 10 年前に受けたことがありました。時間経過で忘れてしまうので良かったです。
- ・ 一人では不安なので、周りの方の存在が大切だと思いました。
- ・ 初めて心肺蘇生法の胸骨圧迫法をやりました。1 分程でも辛く、実際は救急車が来るまで続けないといけないので、とても大変だと実感しました。
- ・ いざという時に応急手当ができるように、学んだことを忘れずにいたいです。
- ・ AED は職場にもあり、やり方を簡単に習いましたが、今回実際に手に取って使ってみることで、使い方がよくわかりました。
- ・ 救急隊員の方の貴重な経験を教えてもらえました。気軽に質問ができて、とても勉強になり、参加して良かったです。
- ・ 初めて救命講習を受けました。心臓マッサージは心臓を動かすものだと思ってましたが、脳に血液を送るためとわかり勉強になりました。AED を扱うのは怖いと思ってましたが、電源を入れると AED の指示通りに動けばよいので安心しました。
- ・ 普段の生活中で、AED がどこにあるのかを確認しておく、急病人がでた時にスムーズに対応できると思いました。
- ・ 子どもたちにも受けさせたい講習だと思いました。